

※**㊦**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

### 菜の花（ナタネ）を栽培してみませんか



市では、環境にやさしい農業の実践と資源循環型社会の構築をめざし、菜の花プロジェクトを推進しています。また、このプロジェクトから生まれた伊賀産菜種油に「七の花」と名前をつけて地域の特産物としています。

菜の花の栽培面積を拡大し、遊休農地などを解消するため、希望者に搾油用・景観用の菜の花の種子を配布します。



#### ◆菜の花プロジェクト

地域内に資源循環の輪を創ることで地域の活性化をめざす活動

- ①菜の花を栽培（美しい農村風景を作る）
- ②菜種を収穫
- ③菜種油を生産（地域の特産物を作る）
- ④地域の特産物として販売

#### 栽培暦

8月	9月	10月	11月～1月		
(発芽)		(越冬)			
▲		▼			
▲	▲				
土づくり	種まき				
2月	3月	4月	5月	6月	
(開花)					
▲		▲		▲	
追肥①	追肥②			収穫	

【申込方法】「秋播きナタネ配布申請書」に必要事項を記入の上、位置図を添付して持参または郵送

【申込期間】 9月1日(木)～30日(金)

【申込先・問い合わせ】 農林振興課  
☎ 22-9713 FAX 22-9715

### 義援金の受け入れ



お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。義援金総額は市ホームページをご覧ください。

#### 【義援金箱の設置場所】

- 本庁舎 1階ロビー
- 各支所（上野支所を除く。）

【問い合わせ】 医療福祉政策課  
☎ 26-3940 FAX 22-9673

### 就業構造基本調査にご協力ください



10月1日現在で就業構造基本調査を行います。

この調査は、国が国民の就業実態を明らかにするために行う統計調査です。

調査結果は、国の労働者施策に活用されるほか、地方公共団体における雇用対策などの各種施策に利用されます。

9月下旬から、調査員が調査をお願いする世帯に伺います。パソコンやスマートフォンを使って簡単に回答することができますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

#### 【調査についての問い合わせ】

就業構造基本調査コールセンター  
☎ 0570-01-7139  
☎ 03-6626-0041 (IP電話)  
※10月31日(月)までの午前8時～午後9時

【問い合わせ】 総務課  
☎ 22-9601 FAX 22-9672

### コミュニティ助成事業



(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。

この宝くじの助成金により、地域コミュニティ活動の活性化を図るため、平田区では平田公民館にエアコン、複合機、パソコン、プリンターを設置しました。

大道区では、災害避難時や集会利用時などの熱中症対策及び感染症対策のため、冷暖房機器などを購入しました。

#### 【問い合わせ】

- 大山田支所  
☎ 47-1150 FAX 46-0135
- 島ヶ原支所  
☎ 59-2053 FAX 59-3196



### 家庭から食品ロスを減らそう



#### ◆食品ロスとは？

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。

国内では、年間約2,372万トン\*の食品廃棄物などが出ています。このうち「食品ロス」は年間約522万トン\*と試算され、これは世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧支援量(令和2年で年間約420万トン)の約1.2倍です。

食品ロスを国民1人当たりで換算すると、毎日おにぎり1個分(113g)の食べものが捨てられている計算になります。そして、食品ロスの約半分は一般家庭から発生しています。家庭での食品ロス削減にご協力ください。

\*農林水産省・環境省・消費者庁「令和2年度推計」

#### ◆家庭でできることから始めましょう

食品ロスを減らすコツは、買い物をするときは「必要な分だけ買う」、料理をするときは「食べきれぬ量を作る」、食事をするときは「おいしく食べきる」ことです。

- 買い物
  - ・事前に冷蔵庫内を確認しよう
  - ・必要な食材をこまめに購入しよう
  - ・陳列されている前の食品から購入しよう
- 調理
  - ・残っている食材から使おう
  - ・野菜や果物の皮は厚むきしないようにしよう
  - ・食材を上手に食べきろう

#### 【問い合わせ】 廃棄物対策課

☎ 20-1050 FAX 20-2575  
✉ haikibutsu@city.iga.lg.jp

#### ＼24ページの答え／

④ 15 駅  
伊賀上野・新居・西大手・上野市・広小路・茅町・桑町・四十九町・猪田道・市部・依那古・丸山・上林・比土・伊賀神戸の15駅

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

### 防衛大学校学生をめざしませんか



【募集種目】 防衛大学校学生(一般)

【受付期限】 10月26日(水) ※必着

【試験期日】 1次試験 11月5日(土)～6日(日)

【合格発表】 1次試験 11月24日(木)

【応募資格】 高卒(見込)者または高専3年次終了(見込)者で18歳以上21歳未満の人

※自衛官候補生については、年間を通じて募集しています。詳しくは自衛隊三重地方協力本部ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 自衛隊伊賀地域事務所  
☎ 21-6720

### 作業療法士募集



【募集人数】 若干名

【応募資格】 昭和48年4月2日以降生まれで、作業療法士免許を持っている人または令和5年3月末までに取得見込みの人

【採用予定日】 令和5年4月1日

【勤務条件・賃金】 市の条例・規則による。

※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】 上野総合市民病院

【選考方法】 作文・面接

○試験日：10月7日(金)

※時間などは応募者に後日お知らせします。

【応募方法】 「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送で応募先まで。申込書は上野総合市民病院及び市ホームページからダウンロードできます。

※郵送の場合、簡易書留で送付

【応募期限】 9月22日(木) 午後5時15分

※必着

【応募先・問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課

☎ 41-0065 FAX 24-1565

### 社会を明るくする運動 作文コンテスト審査結果



社会を明るくする運動伊賀市推進委員会では、犯罪や非行のない地域社会はどのように実現できるのかを考えるきっかけとして、毎年市内の中学生を対象とした作文コンテストを開催しています。

今年市内の中学校10校が参加し、応募作品2,110点の中から、11点の作品が入賞しました。

◆審査結果 ※敬称略

【最優秀賞】 町井 紀仁(島ヶ原中学校3年)

【優秀賞】 山添 友萌香(崇広中学校1年)

吉原 莉帆(緑ヶ丘中学校2年)

谷奥 りあら(城東中学校2年)

【奨励賞】 村田 潤平(上野南中学校3年)

西田 紗朱(柘植中学校1年)

松井 日菜子(霊峰中学校2年)

森林 杏菜(島ヶ原中学校3年)

山口 慶子(阿山中学校2年)

山下 ひより(大山田中学校3年)

田中 絢菜(青山中学校3年)

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

### 大切な契約や遺言は公証役場で



◆公証週間 10月1日(土)～7日(金)

お金を貸したり、不動産を売ったり貸したりするときは契約書を作成しますが、作成後に契約した覚えがない、内容がおかしいなどで紛争が生じることが少なくありません。また、遺言書でも同じようなことが起こる場合があります。

そこで、これらの書類を「公正証書」で残すことをおすすめします。公正証書は、公証人が作成し、証拠や執行について法的な効力があって、紛失したり、知らないうちに書き換えられたりする心配がありません。

公正証書についての相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】 上野公証役場(上野丸之内28 ラフォーレビル3階)  
☎ 23-6549

2次元コードから詳しい情報が見られます。

### 人権政策審議会委員募集



市の人権政策に係わる事項や、あらゆる差別の撤廃、市民などの人権擁護に関して必要な事項を調査・審議していただく委員を募集します。

【募集人数】 1人

【応募資格】 次の条件をすべて満たす人

- 市内在住の人
- 市が設置する他の審議会・その他附属機関の委員でない人
- 市議会議員・市職員でない人

【開催回数】 年2～4回程度(平日の昼間)

【任期】 委嘱の日から2年間

【報酬】 日額6,000円

※市の規定に基づく。

【応募方法】 人権が尊重される社会づくりについての提言や自分の役割などを、400字以上800字以内(様式は自由)にまとめ、応募用紙とあわせて、下記まで。

応募用紙は、人権政策課、各支所にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

【選考方法】 作文審査・面接(面接の日程などは、後日お知らせします。)

※委員の構成比率などを考慮して決定します。

【応募期限】 9月30日(金) ※消印有効

【応募先・問い合わせ】 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641  
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

### お詫びと訂正



広報いがが8月号2ページ、3ページ、27ページに誤りがありました。お詫びして訂正します。

○2ページ

正) 舞台劇は1968年の初演から

○3ページ

正) 田端 泰子(伊賀市)

○27ページ

正) 喜多流 能「杜若」

和泉流 狂言「雷」

【問い合わせ】 文化振興課  
☎ 22-9621 FAX 22-9619